

ユーザマニュアル

本紙内のマーク説明

	警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	お願い	本機器の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
	注意!	本機器を取り扱う上での注意事項を示しています。

1. セットを確認してください

本体



YKO-KI-1

付属品

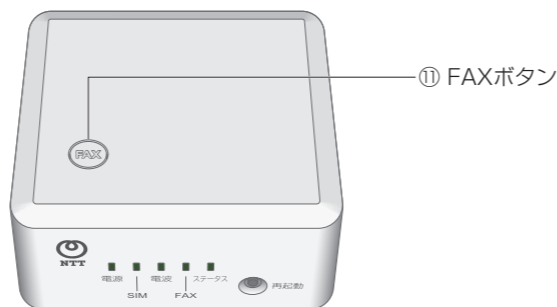
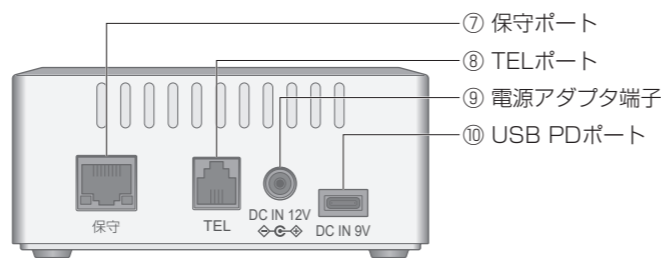
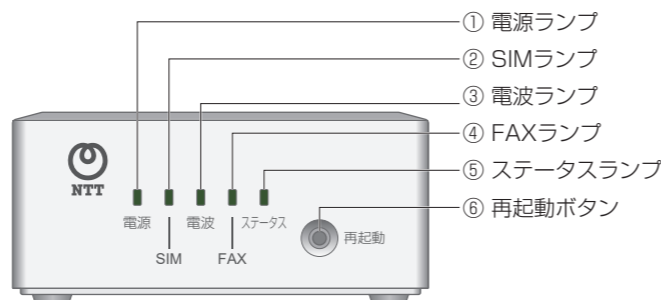
- ユーザマニュアル (本紙)
- 電源アダプタ (1式)
※ 電源コードを電源アダプタに奥まで確実に差し込んでお使いください。

お客様に用意していただくもの

- 電話機/ファックス
- 電話機コード (1本)
- 外部バッテリー (USB Power Delivery 対応) (1個)
※ 停電時に本機器を利用する場合はご注意ください。
- USB-C ケーブル (1本)
※ 停電時に本機器を利用する場合はご注意ください。

※ イラストと実際の形状は異なることがあります。

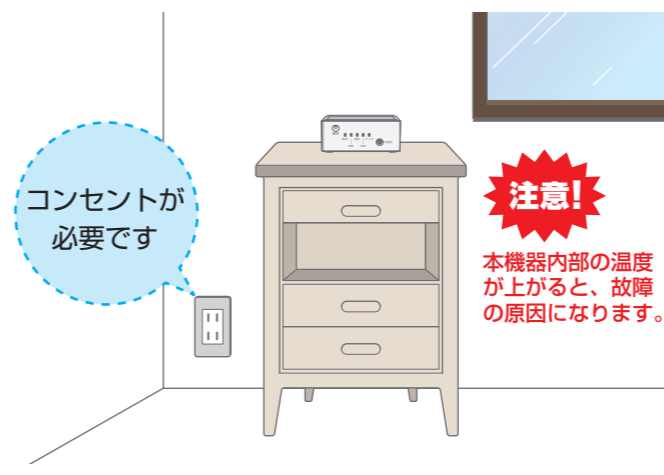
2. 各部の名称



No.	名称	説明
①	電源ランプ	本機器の電源状態を示します
②	SIM ランプ	SIM カードの挿入状態を示します
③	電波ランプ	LTE の接続状態を示します
④	FAX ランプ	FAX 通信の状態を示します
⑤	ステータスランプ	本機器の機器状態を示します
⑥	再起動ボタン	本機器を再起動する場合に使用します
⑦	保守ポート	保守用 PC を接続するポート (保守者専用のポートのため使用しません)
⑧	TEL ポート	電話機を接続するポート
⑨	電源アダプタ端子	付属の電源アダプタを接続するポート
⑩	USB PD ポート	外部バッテリーを接続するポート
⑪	FAX ボタン	FAX を送信する場合に使用します

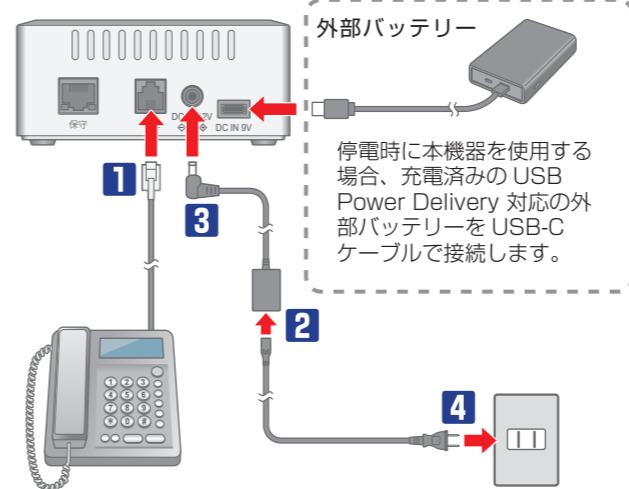
3. 設置する

本機器は、窓の近くなど、外からの電波を受信しやすい場所に設置し、直射日光を避けてご利用ください。



放熱のため、本機器は、前後左右5cm、上5cm以内に、物や壁等がない場所に設置してください。

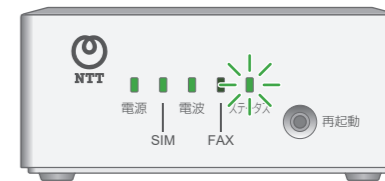
4. 接続する



- 本機器の TEL ポートと電話機またはファックスを電話機コードで接続します。
※ 本機器と電話機の距離は、1m 以上離してください。また、本機器に電話機コードを巻き付けたり、本機器の近くに電話機コードを束ねて置かないようにしてください。
- 電源アダプタと電源コードを接続します。
- 本機器に電源アダプタを差し込みます。
- 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

5. 電話の確認

- ステータスランプが緑点灯していることを確認します。



注意! 電源を入れた後、ステータスランプが緑点灯するまで 10 分程度かかる場合があります。

- 電話の発着信を確認します。

【発信確認】
本機器に接続した電話機から、お手持ちの携帯電話等に発信を行い、携帯電話が鳴動することをご確認ください。

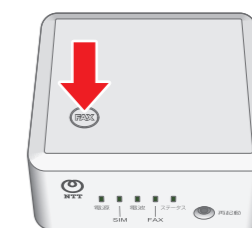
【着信確認】
お手持ちの携帯電話等から、ご契約された回線番号に発信を行い、本機器に接続した電話機が鳴動することをご確認ください。

注意! 電話に出られた場合は、通話料が発生しますのでご注意ください。

6. FAXの使い方

■ FAX ボタンを使用して FAX 送信する場合

- FAX ボタンを 1 秒以上押します。



- 相手先の FAX 番号をダイヤルし、ファックスのスタートボタンを押します。

■ 相手先の FAX 番号の前に「0009」をつけて FAX 送信する場合

相手先の FAX 番号の前に「0009」をダイヤルし、ファックスのスタートボタンを押します。




■ FAX を受信する場合

着信に应答し、しばらくすると切断され、「ツー、ツー」という音が聞こえたら受話器を下ろしてお待ちください。再度呼び出し音が鳴り、FAX 受信が開始されます。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本項には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本機器を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本紙を紛失または損傷したときは、お問い合わせ先にご連絡ください。

本紙内のマーク説明	
	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	本機器の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
	本機器を取り扱う上での注意事項を示しています。

厳守事項

■ 本項の内容について

機能追加などにより本紙の内容は予告なく変更されることがあります。機能追加や変更などに関するサポート情報につきましては、お問い合わせ先にお問い合わせください。

ご使用にあたってのお願い

<p>この装置は、クラスB 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。</p>	VCCI-B
--	--------

- ご使用の際は「ユーザマニュアル」にしたがって正しい取り扱いをしてください。
- 本機器の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。This equipment system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本機器の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害、または本機器に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本機器に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本機器は、お客様固有の情報を登録または保持可能な機器です。本機器内に登録または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本機器を廃棄、譲渡、返却される際には、本機器内に登録または保持された情報を消去する必要があります。本機器に登録または保持された情報の消去は、お問い合わせ先までご連絡ください。
- 本機器を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 本機器の取り扱いについては、本紙とともに必ず、接続される機器の取扱説明書をよくお読みになり、理解したうえでお使いください。
- 本紙の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お問い合わせ先へお申しつけください。
- 本紙および本機器のハードウェア、ソフトウェア、外観などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本機器および本機器に搭載されているソフトウェアについて改変、複製、販売、譲渡を禁止します。

本機器のお取り扱いについて

- 警告**
 - 電源は、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
 - 差込口が2 つ以上ある壁のコンセントに他の電気製品の電源プラグなどを差し込む場合は、合計の電流値がコンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因となることがあります。
 - 付属の電源ケーブル以外を使用したり、付属の電源ケーブルを他の製品に使用したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
 - テールタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用し、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
 - 電源アダプタ（電源プラグ）はコンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。
 - 電源アダプタ（電源プラグ）は、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。
 - 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、お問い合わせ先に修理をご依頼ください。
 - お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
 - 本機器から異常音が生じたり、ケースが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて、お問い合わせ先に修理をご依頼ください。
 - 万一、本機器を落としたり、ケースを破損した場合、または、本機器内部や電源アダプタ（電源プラグ）、TEL / USB PD ポートのコネクターに異物や水などが入った場合は、電源アダプタ（電源プラグ）、TEL / USB ケーブルを抜いて、お問い合わせ先に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。また、電源アダプタ（電源プラグ）、TEL / USB PD ポートのコネクターがぬれた場合は、乾いても使用しないでください。
 - 本機器を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理はお問い合わせ先にお問い合わせください。（分解、改造された機器は修理に応じられない場合があります。）
 - 本機器のケースは外さないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理はお問い合わせ先にお問い合わせください。
 - 本機器の電源ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりすると電源ケーブルが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源ケーブルが傷んだら、お問い合わせ先に修理をご依頼ください。
 - 本機器の電源ケーブルが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて、お問い合わせ先に修理をご依頼ください。
 - 本機器や電源アダプタ（電源プラグ）、TEL / USB ケーブル、TEL / USB PD ポートのコネクターに水がかかたり、ぬれた手で本機器の操作や電源アダプタ（電源プラグ）、TEL / USB ケーブルの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
 - 本機器を移動するときは、電源アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜き、TEL / USB ケーブルなど外部の接続線すべて抜いたことを確認してから行ってください。電源アダプタ（電源プラグ）、TEL / USB ケーブルなどが接続されたまま移動すると、電源アダプタ（電源プラグ）、TEL / USB ケーブルなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
 - 電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
 - 本機器を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。医療事故や、社会的に大きな混乱が発生する原因となることがあります。

- 植込み型医療機器などの近くで本機器を使用する場合は、電波によりそれらの機器に影響を与える可能性がありますので以下の点にご注意ください。
 - 植込み型医療機器の使用者が15cm 以内に近づくと可能性のある場所に本体を設置しないようにしてください。
 - 医療機関の屋内で使用する場合は付近に医療機器が無い場所に設置してください。またその医療機関の機器管理者の指示に従ってください。
- 本機器や電源ケーブル、電源アダプタを熱器具に近づけないでください。ケースやケーブルの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 本機器をお手入れするときは、電源アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本機器が炎風孔異物から内部に炭屑類や燃えやすい物等の異物を差し込んだり、落したりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて、お問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様がいるご家庭ではご注意ください。
- 付属の電源アダプタ以外を使用したり、付属の電源アダプタを他の製品に使用したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。また、電源アダプタに物を載せたり、掛けたりしないでください。過熱し、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろ等）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。また、電源アダプタ本体を宙吊りに設置しないでください。
- 電源アダプタ（電源プラグ）と電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりによる火災が発生する可能性があります。
- 電源アダプタ（電源プラグ）は容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んでください。
- 本機器は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システム等）では使用しないでください。
- 本機器の内部や周囲でエアダスターやスプレー等、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となることがあります。
- 本機器やケーブルの上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな貴金属を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。
- 航空機内や病院内等の無線機器の使用を禁止された区域では、本機器の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。

- お願い**
 - 「ユーザマニュアル」の設置方法にしたがって、TEL / USB ケーブルの接続や回線の接続を行ってください。間違った接続をするよ、接続機器や回線設備の故障の原因となることがあります。
 - 本機器を長時間で使用しないときは、安全のため必ず本機器の電源アダプタ（電源プラグ）をコンセントから抜いてください。
 - 本機器の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。
 - 本機器に垂らないでください。倒れたり、壊したりして、けがの原因となることがあります。
 - 本機器を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
 - 本機器をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本機器の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、TEL / USB PD ポートのコネクタ一部分は、よくしぼった場合でも、中性洗剤を付けた布では絶対にふかないでください。
 - 本機器の電源を再投入する場合、電源を切った状態から10 秒以上経ったあと、電源の再投入をしてください。10 秒以内に電源の再投入をすると、故障の原因となることがあります。
 - 本機器のプラスチック部品の一部に、光の具合によってはキズに見える部分があります。プラスチック部品の製作過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。
 - 本機器をご使用中、本体をさわると温かく感じるがありますが、故障ではありませんので、安心してお使いください。
 - 本機器の動作中に接続ケーブル類が外れたり、接続が不安定になると故障や誤動作の原因となることがあります。本機器の動作中は、再起動スイッチをむやみに押したり、接続ケーブル類には絶対に触れないでください。

- お願い**
 - 本機器に殺虫剤等の揮発性の物をかけたりしないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープ等を長時間接触させないでください。変形や変色の原因となることがあります。

本機器の設置場所について

- 警告**
 - 本機器、電源アダプタ（電源プラグ）、TEL / USB ケーブル、TEL / USB PD ポートのコネクタ－のそばに、水や液体の入った花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本機器、電源アダプタ（電源プラグ）、TEL / USB ケーブル、TEL / USB PD ポートのコネクタ－に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
 - 本機器や電源アダプタ（電源プラグ）、TEL / USB ケーブルを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
 - 直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所。調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
 - 湿気の多い場所、結露の発生する場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所。
 - こみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
 - 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。
 - 火災・故障の原因となることがあります。次のような設置のしかたはしないでください。
 - じゅうたんや布団などの可燃性のものを機器の下に敷く。
 - テーブルクロスなどをかける。
 - 紙、本などをせたり、立てかけたりする。
 - 風呂場やシャワー室等では使用しないでください。漏電して、火災・感電・故障の原因となります。水のかかる場所で使用したり、水にぬらして使用したりしないでください。漏電して、火災・感電・故障の原因となります。
 - 自動ドア、火災報知機等の自動制御機器の近くに置かないでください。本機器からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。
 - 本機器やケーブル、モジュージャックの内部に水が入った場合は、すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて、お問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると漏電して、火災・感電・故障の原因となります。
 - 直射日光の当たるところや、温度の高い場所（40℃以上）、発熱する装置のそばに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
 - 風呂場や加湿器のそば等、湿度の高い場所（湿度 80％以上）では設置および使用はしないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
 - 調理台のそば等油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- お願い**
 - 本機器は次のような場所に置かないでください。また、指定された設置方法以外では設置しないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。
 - ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所。
 - 振動、衝撃の多い場所。
 - 屋外に渡る配線は行わないでください。特に、建物から建物へ空中を通す配線は雷などによる故障の原因となることがあります。
 - 塩水がかかると場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所には設置しないでください。故障の原因となることがあります。
 - 屋外には設置しないでください。屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。
 - 本機器を逆さまに置かないでください。
 - 本機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさくと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
 - 本機器を縦置きや重ね置きしないでください。縦置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそば等）に置かないでください。本機器やケーブルの内部に結露が発生し、火災・感電の原因となります。
- ケーブル類を引っ張る、束ねる、無理に折り曲げるまたは加工することはしないでください。またケーブル類の上にも物を載せないでください。ケーブルの損傷、機器故障の恐れがあります。
- 電源コード等のケーブル類に引っかからないようにご注意ください。お子様のいるご家庭では十分にご注意ください。機器故障の恐れがあります。
- 落雷の恐れのあるときは、電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。落雷時に、火災・感電・故障の原因となることがあります。雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- 火災・地震等が発生した場合、本機器の状態を確認し、異常が認められた場合にはお問い合わせ先までご連絡ください。機器故障の恐れがあります。

- お願い**
 - 本機器を電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。（スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、インバーター エアコンなど）
 - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります。
 - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいたときは、本機器の設置場所を移動してみてください。
 - 硫化水素が発生する場所（温泉地）や塩分の多いところ（海岸）、亜硫酸ガスが発生する場所（工業地域の大気汚染環境）、アンモニアが発生する場所（工場内、下水処理場等の汚染環境）などでは、本機器の寿命が短くなることがあります。
 - 本機器を安全に正しくお使いいただくために、次のような場所への設置は避けてください。
 - コードレス電話機やテレビ、ラジオ等のすぐそばや、強い磁界が発生する装置が近くにある場所
 - 特定無線局や移動通信体のある屋内
 - 盗難防止装置等 2.4GHz 周波数帯域を利用している装置のある屋内
 - 高周波雑音を発生する高周波シン、電気溶接機等が近くにある場所
 - 電化製品等、発熱する機器が近くにある場所
 - 本機器の隙間から虫が入ると、故障の原因となることがあります。厨房や台所等に設置するときは、虫が入らないようにご注意ください。

バッテリー使用に関するご注意

- お願い**
 - USB PD ポートに外部バッテリーを接続して使用する場合は、接続するバッテリーの取扱説明書を参照してください。
 - 本機器でのバッテリーの充電はできません。
 - バッテリーの出力容量などにより使用できない場合があります。
 - USB Power Delivery に対応する全ての周辺機器の動作を保証するものではありません。

こんな時は

症状	原因と対策
電源ランプが消灯	<ul style="list-style-type: none">本機器の電源が入っていません。電源ケーブルが壁などの電源コンセントから外れていないか確認してください。 外部バッテリーで稼働している場合は、バッテリーの容量が低下していないか確認してください。
電源ランプが橙点灯	本機器が外部バッテリーで稼働しています。停電が発生していないかもしくは電源ケーブルが壁などの電源コンセントから外れていないか確認してください。
SIMランプが消灯	SIM カードの障害が発生しています。本紙記載のお問い合わせ先にお問い合わせください。
電波ランプが消灯	電波が受信できていません。窓の近くなど、外からの電波を受信しやすい場所に設置されているか確認してください。
電波ランプが緑点滅	電波が弱い状態です。窓の近くなど、外からの電波を受信しやすい場所に設置されているか確認してください。
FAXランプが緑点灯	FAX 送信中、または FAX 受信中の状態です。点灯中は緊急通報（110/118/119）のみ発信可能です。
ステータスランプが消灯	本機器が使用できません。本機器の電源を入れ直してください。
ステータスランプが緑点滅	設置場所の確認ができませんでした。ご契約された設置住所に本機器が設置されているか確認してください。
ステータスランプが橙点灯	工場出荷状態（初期化された状態）です。本紙記載のお問い合わせ先にお問い合わせください。
ステータスランプが橙点滅	ファームウェア更新中です。しばらくお待ちください。
ステータスランプが赤点灯	障害中です。本機器の電源を入れ直してください。症状が改善しない場合は本紙記載のお問い合わせ先にお問い合わせください。
ステータスランプが赤点滅	障害中です。電話機が正しく接続されているか確認し、本機器の電源を入れ直してください。症状が改善しない場合は本紙記載のお問い合わせ先にお問い合わせください。
ノイズが聞こえる	<ul style="list-style-type: none">電話機の種類によっては、本機器からの電波の影響によりノイズが入る場合があります。電話機と本機器を1m 以上離してください。また、本機器に電話機コードを巻き付けたり、本機器の近くに電話機コードを束ねて置かないようにしてください。 電子レンジなどの強い磁界を発生する機器やラジオ・テレビなどの近くでは、電波の影響によりノイズが入る場合があります。それらの近くではできるだけ使用しないでください。

※ 症状が改善しない場合は、お問い合わせ先にお問い合わせください。

機器仕様

	項目	仕様
LTE	対応 Band	FDD B1/ B3/ B19/ B21/ B28
	アンテナ	内蔵アンテナ ×2
GPS	測位衛星	GPS
	アンテナ	内蔵アンテナ ×1
TEL ポート	コネクタ形状	RJ-11
	ポート数	1 ポート
操作部	再起動	再起動ボタン
	FAX	FAX 送信用ボタン
USB PD ポート	コネクタ	USB type-C ×1
	外部バッテリー要件	USB Power Delivery rev3.0 準拠、PDP>=7.5W、9V 対応
電源アダプタ端子		DC12V
動作環境		温度：0～40℃、湿度：20～80％RH（結露しないこと）
外形寸法		105 (W) ×109 (D) ×48 (H) mm
電源	入力動作電圧 / 周波数	AC100V、50/60Hz
	定格電流	0.7A
消費電力		最大 6W
質量		約 220g

バージョンアップについて

本機器は、ファームウェアを常に最新の状態に保つため、自動的にファームウェアの更新を行います。なお、ファームウェアの自動更新について、以下の点にご注意ください。

- 電話使用中は、本機器のファームウェアの更新は行われません。使用後にファームウェアの更新が行われます。
- ファームウェアの更新中は、電話はご利用になれません。緊急通報などもご利用になれませんのでご注意ください。
- ファームウェアの自動更新は「0 時～5 時」の間のランダムな時間に行われます。ファームウェアの自動更新が実行されると、再起動します。ファームウェアの更新が終了するまでしばらくお待ちください。

お問い合わせ先